森下仁丹

Press Release

2026年11月19日

報道関係者各位

森下仁丹株式会社

森下仁丹の「健康保険組合」が設立 100 周年 ！
「令和 8 年度 健康保険組合全国大会」の記念特別企画に登壇
～創業以来の「家族主義」を受け継ぎ、健保と企業が連携した健康経営・人的資本経営を推進～

森下仁丹株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長 森下雄司、以下「当社」）が設立した健康保険組合は、今年で100周年を迎えます。これを受け、2026年10月20日（火）に東京国際フォーラムで開催された「令和8年度 健康保険組合全国大会」内の健康保険組合設立100周年記念特別企画において、同組合理事長でもある森下雄司が登壇いたしました。

当社は、今後も健康保険組合と連携し、従業員の健康維持・疾病予防や、誰もが安心して働ける職場環境づくりを推進してまいります。



■創業以来の「家族主義」と、健康保険組合設立100年の歩み

当社は創業以来、「家族主義」の精神を掲げ、1919年（大正8年）には、当時としては先進的な「8時間労働制」を導入するなど、早期から従業員の労働環境の改善に努めてきました。

その一環として、1926年（大正15年）の健康保険法の施行に合わせて、同年12月に「仁丹工場健康保険組合（現 森下仁丹健康保険組合）」を設立しました。

企業単独で健康保険組合を運営するには一定の従業員規模や運営体制が必要であり、設立から100年間継続している健康保険組合は全国でも57組合にとどまります。こうしたなか、当社は単独の健康保険組合を100年以上にわたり維持・運営してまいりました。

創業以来大切にしてきた従業員の健康と暮らしを支える姿勢は、100年を経た現在も受け継がれており、健康保険組合との連携による疾病予防や健康教育、仕事と生活の両立支援制度など、今日の健康経営の取り組みへと結実しています。

■森下仁丹健康保険組合による、予防から治療までの一貫した手厚い支援

森下仁丹健康保険組合では、疾病の予防と早期発見に向け、35歳以上の被保険者・被扶養者を対象とした人間ドック費用の全額補助や、婦人科健診等オプション検査の補助を実施。こうした手厚い支援を背景に高い受診率を維持しており、蓄積された健康診断結果データの分析を通じて、精度の高い課題抽出と保健事業の改善を図っています。

この分析結果を起点に、40歳以上への特定保健指導はもちろん、40歳未満のハイリスク者への栄養指導や新入社員向け研修、事業所での「健康フェア」の開催など、年代や個々の状態に合わせたきめ細かなフォローを展開。日常の運動習慣定着を目的に実施した2025年度の「ウォーキングラリー」では、全従業員の半数以上が参加し1日平均8,000歩を超えるなどの成果を上げました。

さらに、病気や療養時の経済的負担を軽減する独自の「付加給付制度」も備えており、日常の予防から万一の治療まで一貫した支援体制を通じて、従業員とその家族が心身ともに安心して長く活躍できる環境を支えています。

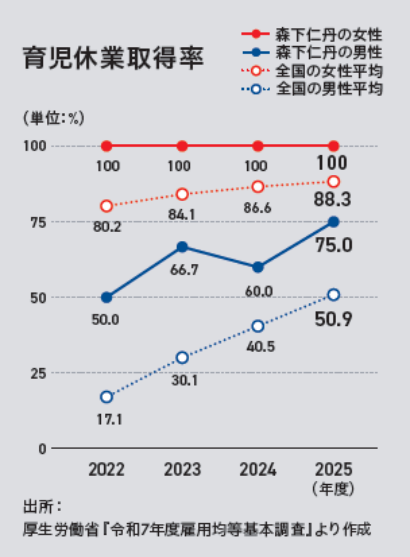
当社では、こうした健康保険組合との緊密な連携のもと、従業員およびその家族の健康維持を重要な経営課題と位置づけて健康経営を推進しています（「健康経営優良法人」に8年連続認定）。

■「仁財」の考え方に基づく、健康と働きがいを支える職場環境づくり

当社では、従業員を企業の成長を支える大切な「仁財」と捉え、一人ひとりが心身ともに健やかに能力を発揮できる環境整備を進めています。

その一環として、育児・介護期における両立支援にも注力しており、2025年度からは、育児休業復帰後の短時間勤務や時間外労働制限、子の看護等休暇の対象期間を、2025年4月改正の育児・介護休業法で定められた「小学校3年生修了まで」を上回る「中学校就学の始期に達するまで（小学校卒業まで）」へと延長いたしました。さらに、週1回利用可能な在宅勤務制度や副業制度の導入など、全従業員の多様で自律的な働き方を支える取り組みを推進しています。

こうした継続的な環境整備により、女性の産休・育休取得率および復帰率は13年連続で100％を維持しているほか、男性の育児休業取得率も75％に達しました。



今後も「仁財」一人ひとりが自分らしく活躍できる職場環境づくりを通じて、組織全体の活性化と企業価値向上を目指してまいります。

■「令和8年度 健康保険組合全国大会」について

2026年10月20日（火）に開催された同大会では、プログラム内で「健康保険組合設立100周年記念特別企画」が実施されました。記念セレモニーでは、設立100周年を迎えた健康保険組合が紹介され、同組合 理事長であり当社代表取締役社長の森下雄司も登壇いたしました。

名称　　：令和8年度 健康保険組合全国大会
開催日程　：2026年10月20日（火）11:45～15:00
開催場所　：東京国際フォーラム ホールA（東京都千代田区丸の内3-5-1）
開催形式　：会場・オンラインのハイブリッド形式
大会テーマ：「ポスト2025」健康保険組合の提言、今こそ実行の時！
　　―100年の歩みを礎に、次世代へ皆保険をつなぐ―